

講話「レオロジー・クラシック」2017

主催：日本レオロジー学会

協賛：化学工学会，紙パルプ技術協会，高分子学会，色材協会，日本化学会，日本材料学会，
日本バイオレオロジー学会，日本油化学会，日本ゴム協会，プラスチック成形加工学会

日時：2017年6月30日（金）10:00～18:00

会場：京都タワーホテル 8階 「桜寿の間・寿洛の間」
〒600-8216 京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町721-1
JR京都駅烏丸中央口より徒歩2分

趣旨：レオロジーは現在の工業技術において不可欠の概念であるが，一方で初心者には取っ付きにくいと言われている。しかし学び方によるとそうではない。この講話においては、レオロジーの研究・教育のベテラン（レオ老人と自称している）が、面白くて役立つこの分野を易しく紹介する。

プログラム：

10：00～11：00

第1話 レオロジーとは

京都大学名誉教授 尾崎 邦宏

「レオロジー早分かり」を聞いて「そうか」と思っていた。代表的なレオロジーの現象を紹介し、分野の広さとその重要性を認識してもらう。レオロジーの勉強法を知っていただく。

11：00～12：00

第2話 レオロジー入門 Part I

京都工芸繊維大学名誉教授 高橋 雅興

「レオロジー」に入門する。ひずみ，応力，弾性率，粘度，粘弾性，緩和時間など基本的な用語を覚えていただく。この学問分野の「真髄」をやさしく説明することにより，自分なりの「レオロジー像」を獲得していただく。

12：00～13：30 昼休憩

13：30～14：30

第2話 レオロジー入門 Part II

京都工芸繊維大学名誉教授 高橋 雅興

高分子，食品，化粧品，塗料，スラリーの具体例について，測定データの見方・考え方をやさしく説明し，面白くて役立つレオロジーを味わっていただく。

14：30～14：45 休憩（コーヒー・ブレイク）

14：45～16：45

第3話 高分子レオロジークラシック

東京大学名誉教授 土井 正男

ゴムやゲルなど，高分子を含む物質は，なぜ特異なレオロジー的な振る舞いを示すのか，それらが分子の構造とどのように関係しているのかについて，高分子科学の立場から説明する。

17：00～18：30

第4話 余談（懇談・懇親会） 9階「白水の間」

軽い食べ物と飲み物を取りながら講師（レオ老人）と懇談すると，さらに理解が進むかもしれない。

参加費（税込み）：主催，協賛学協会会員 32,400円，一般 43,200円，学生 10,800円
講話資料，懇親会，単行本「講座・レオロジー」（お土産）付き

申込締切：2017年6月22日（木） 定員30名

申込方法：学会HPの申込フォーム(<https://goo.gl/KN1QXx>)からお申込み下さい。不可能の場合は下記申込

書(HPからもダウンロードしていただけます)に必要な事項記入の上、メールでお申し込みください。

① 学協会会員である会社・事業所等よりお申し込みの場合は参加者が非会員であっても会員として取り扱います。

② 参加費は銀行振込または郵便振替でなるべく6/30(金)までにお振込みをお願いします。

銀行:三菱東京UFJ銀行 出町支店 普通 4192464

郵便:01040-6-17564

名義:「一般社団法人日本レオロジー学会」

(イッパンシャダンホウジンニホンレオロジーガクカイ) 共通です。

③ 申込者には前もって参加証(名札)を送付いたします。当日受付でご呈示ください。

申込先:一般社団法人 日本レオロジー学会

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93番地 京都リサーチパーク6号館3F

TEL:075-315-8687 FAX:075-315-8688 E-mail: office@srj.or.jp

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/srj/>

アクセス: https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/tower_hotel/access/



【京都駅中央口からのアクセス方法】

京都駅烏丸中央口の外に出たら見える、白い灯台の様な一際高い建物が京都タワーです。

バスターミナルを抜け、信号を渡っていただき、京都タワービルを正面に左にお進みください。

レストランタワーテラスを過ぎるとホテル入口となります。